

資料3

令和5年9月19日
医療審議会計画部会

青森県の医療の概況等

令和5年9月19日
青森県健康福祉部

人口等の概況①

人口

○本県の人口

- ・国勢調査 1,237,984人
(令和2年(2020年)10月)
- ・推計人口 1,190,685人
(令和5年(2023年)4月)

○人口の推移

- ・減少傾向。

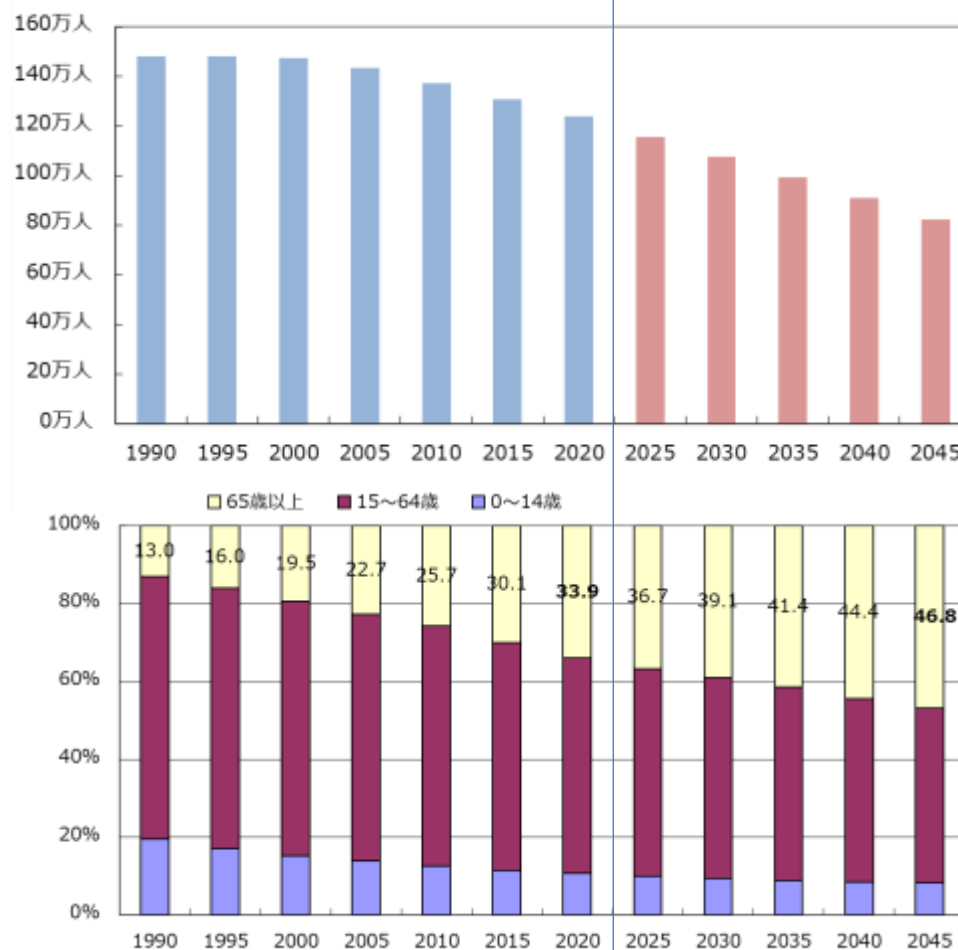
○将来人口

- ・今後大きく減少していくもの。

○年齢別人口割合の推移

- ・少子・高齢化が進行。
(65歳未満の人口の割合が低下)
(65歳以上の人口の割合が上昇)

**【本県の人口】
令和5年に120万人を下回った。**



→推定値

総務省「令和2年国勢調査」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年（2018年推計）」

人口等の概況②

【参考】人口

- 青森県の実際の人口（「国勢調査」人口）と過去に推計した人口（「日本の地域別将来推計人口」平成20年（2008年））を比較すると**実際の人口が推計した人口を下回っている**。
- 直近の青森県の将来推計人口では、**令和27年（2045年）で82万人と推計されているが、実際はこれを下回る可能性もある**。

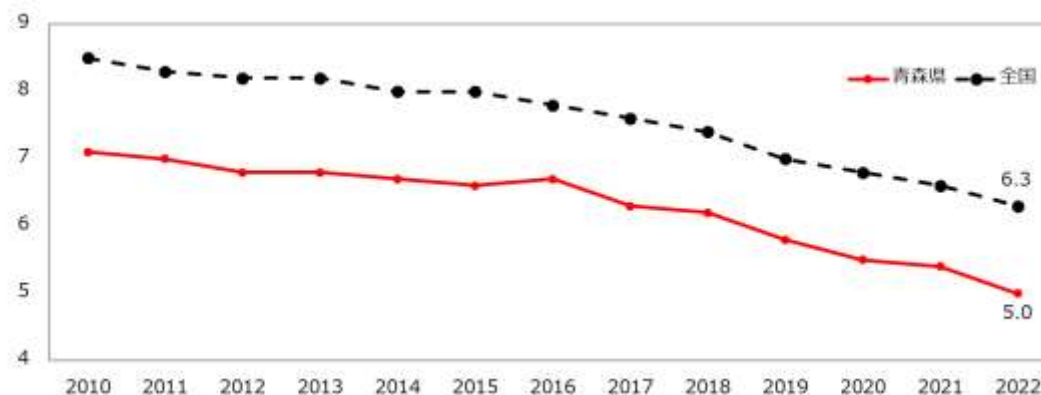


総務省「令和2年国勢調査」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成20年(2008)年推計）」

人口等の概況③

出生率

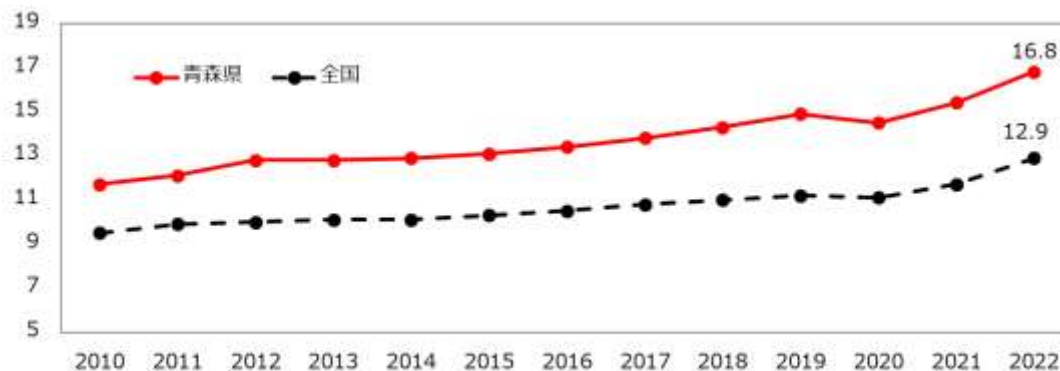
- **本県の出生率**
 - ・ 5.0（令和4年（2022年）人口千対）
- **出生率の推移**
 - ・ 減少傾向。
- **全国との比較**
 - ・ 全国値6.3を1.3ポイント下回っている（秋田県（4.3）、岩手県（4.9）に次いで低い）。



厚生労働省「人口動態統計」

死亡率

- **本県の死亡率**
 - ・ 16.8（令和4年（2022年）人口千対）
- **死亡率の推移**
 - ・ 増加傾向。
- **全国との比較**
 - ・ 全国値12.9を3.9ポイント上回っている（秋田県（18.6）、高知県（17.1）に次いで高い）。



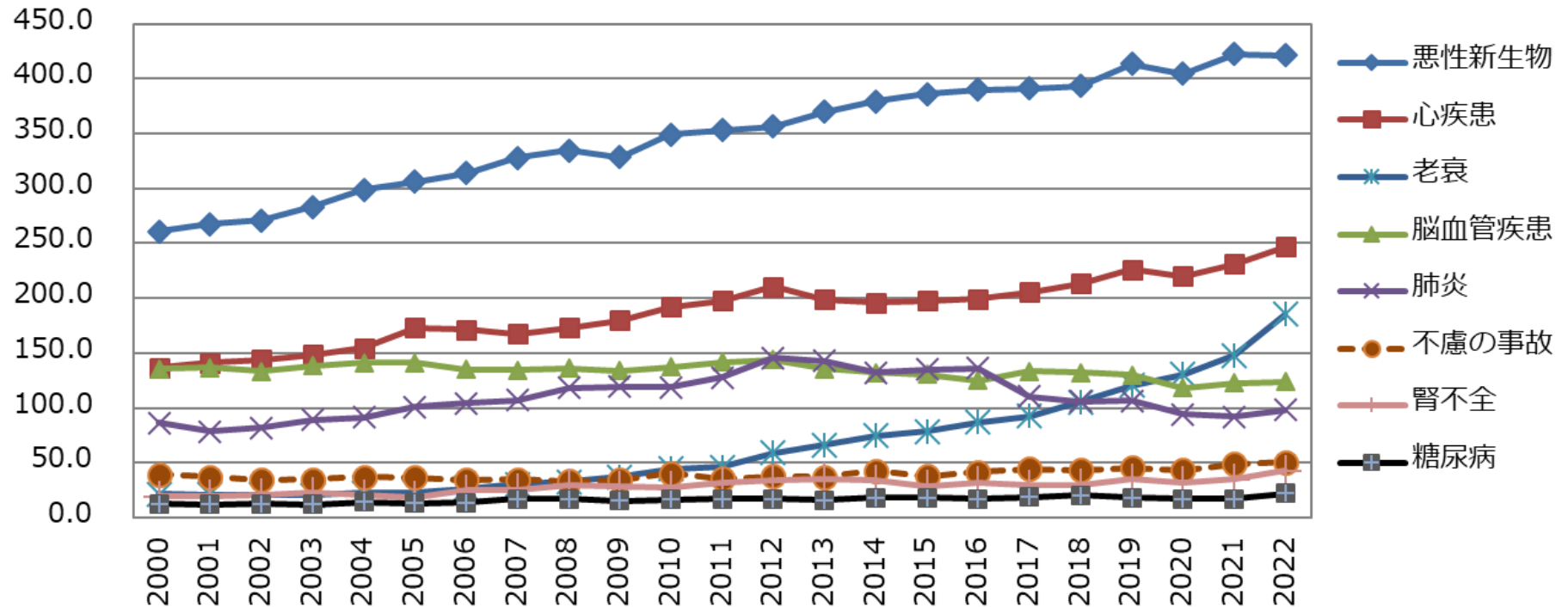
厚生労働省「人口動態統計」

人口等の概況④

死因

○本県の主要死因

- ・悪性新生物、心疾患、老衰、脳血管疾患が上位を占める。
- ・高齢化に伴い「老衰」が年々増加している。
- ・腎不全・糖尿病が増加している。

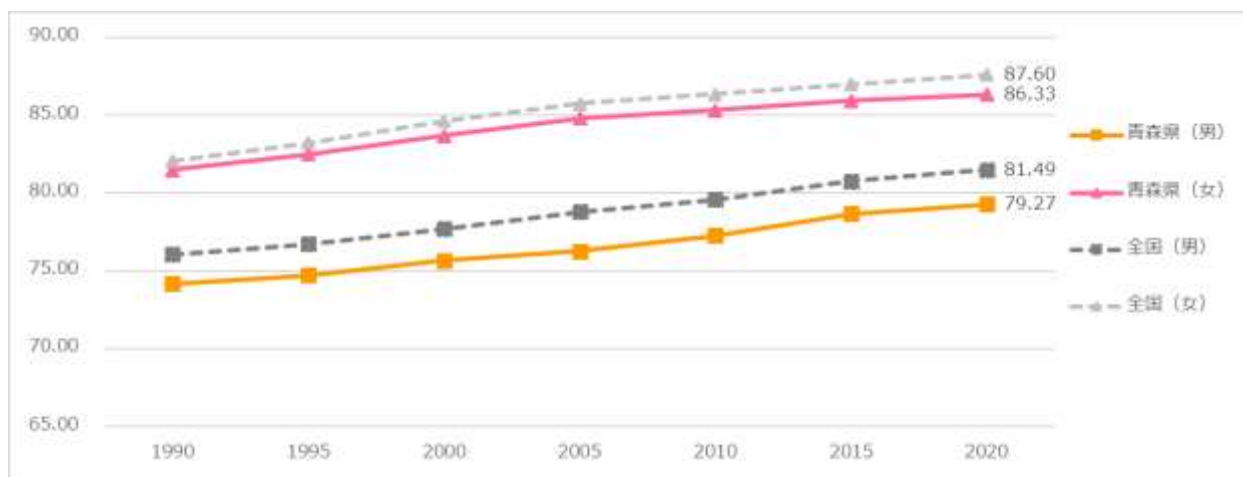


人口等の概況⑤

平均寿命

- **本県の平均寿命**
 - ・ 男性 79.27歳
(令和2年(2020年))
 - ・ 女性 86.33歳
(令和2年(2020年))
- **平均寿命の推移**
 - ・ 増加傾向。
- **全国との比較**
 - ・ 男女とも全国最下位。

年次	青森県					全国		
	男		女		男女差 (女-男)	男	女	男女差 (女-男)
	平均寿命	順位	平均寿命	順位		平均寿命	平均寿命	
	歳	位	歳	位	歳	歳		
1990	74.18	47	81.49	45	7.31	76.04	82.07	6.03
1995	74.71	47	82.51	46	7.80	76.72	83.22	6.50
2000	75.67	47	83.69	47	8.02	77.71	84.62	6.91
2005	76.27	47	84.80	47	8.53	78.79	85.75	6.96
2010	77.28	47	85.34	47	8.06	79.59	86.35	6.76
2015	78.67	47	85.93	47	7.26	80.77	87.01	6.24
2020	79.27	47	86.33	47	7.06	81.49	87.60	6.11



厚生労働省「都道府県別生命表」

人口等の概況⑥

健康寿命

- **本県の健康寿命**
 - ・ 男性 71.73歳
(令和元年(2019年))
 - ・ 女性 76.05歳
(令和元年(2019年))
- **健康寿命の推移**
 - ・ 増加傾向。
- **全国との比較**
 - ・ 男性 42位
 - ・ 女性 13位

年次	青森県					全国		
	男		女		男女差 (女-男)	男	女	男女差 (女-男)
	健康寿命	順位	健康寿命	順位		健康寿命	平均寿命	
	歳	位	歳	位	歳	歳		
2010	68.95	47	73.34	31	4.39	70.42	73.62	3.20
2013	70.29	44	74.64	19	4.35	71.19	74.21	3.02
2016	71.64	34	75.14	20	3.50	72.14	74.79	2.65
2019	71.73	42	76.05	13	4.32	72.68	75.38	2.70



厚生労働科学研究「健康寿命及び地域格差の分析と健康増進対策の効果検証に関する報告」

保健医療体制の概況①

医療関係施設

○本県の医療関係施設

- ・病院 93施設
- ・一般診療所 870施設
(うち有床診療所125施設)
- ・歯科診療所 505施設
- ・薬局 61,791施設
(令和3年(2021年))

○医療関係施設の推移

- ・医療関係施設は、平成28年(2016年)から比べると減少。

○全国との比較

- ・病院、有床診療所、薬局が人口10万対で全国を上回っている。
- ・一般診療所、歯科診療所が人口10万対で全国を下回っている。

**引き続き地域医療構想に基づき
病床の機能の分化及び連携の推進が必要**

平成28年

区分	病院	一般診療所		歯科診療所
			有床	
青森県	96 (7.4)	884 (68.4)	157 (12.1)	548 (42.4)
全国	8,442 (6.7)	101,529 (80.0)	7,629 (6.0)	68,940 (54.3)

※ () は人口10万対
厚生労働省「平成28年医療施設調査」



令和3年

区分	病院	一般診療所		歯科診療所
			有床	
青森県	93 (7.6)	870 (71.3)	125 (10.2)	505 (41.4)
全国	8,063 (6.5)	104,292 (83.1)	6,169 (4.9)	67,899 (54.1)

※ () は人口10万対
厚生労働省「令和3年医療施設調査」

保健医療体制の概況②

病床数

○本県の病床数

- ・病院 16,594床
- ・一般診療所 1,686床
(令和3年(2021))

○病床数の推移

- ・病床数は、平成28年(2016)から比べると減少。

○全国との比較

- ・病院及び一般診療所ともに人口10万対で全国を上回っている。

**引き続き地域医療構想に基づき
病床の機能の分化及び連携の推進が必要**

平成28年

区分	病院	内訳				一般診療所
		療養病床及び一般病床	精神病床	結核病床	感染症病床	
青森県	17,574 (1359.2)	13,032 (1007.9)	4,453 (344.4)	60 (4.6)	29 (2.2)	2,277 (176.1)
全国	1,561,005 (1229.8)	1,219,559 (960.8)	334,258 (263.3)	5,347 (4.2)	1,841 (1.5)	103,451 (81.5)

※ () は人口10万対
厚生労働省「平成28年医療施設調査」



令和3年

区分	病院	内訳				一般診療所
		療養病床及び一般病床	精神病床	結核病床	感染症病床	
青森県	16,594 (1359.0)	12,215 (1000.5)	4,317 (353.6)	33 (2.7)	29 (2.4)	1,686 (138.1)
全国	1,500,057 (1195.2)	1,170,718 (932.8)	323,502 (257.8)	3,944 (3.1)	1,893 (1.5)	83,668 (66.7)

※ () は人口10万対
厚生労働省「令和3年医療施設調査」

保健医療体制の概況③

保健医療従事者

○保健医療従事者の推移

- ・医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師は、平成28年（2016年）から比べると増加。
- ・歯科医師、准看護師は減少。

○全国との比較

- ・保健師、看護師及び准看護師が人口10万対で全国を上回っている。
- ・医師、歯科医師、薬剤師及び助産師が人口10万対で全国を下回っている。

平成28年

	青森県		全国	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対
医師	2,563	198.2	304,759	240.1
歯科医師	734	56.8	101,551	80.0
薬剤師	1,856	143.5	230,186	181.3
保健師	636	49.2	51,280	40.4
助産師	326	25.2	35,774	28.2
看護師	12,789	989.1	1,149,397	905.5
准看護師	5,262	407.0	323,111	254.6

厚生労働省「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」
厚生労働省「平成28年衛生行政報告例」

令和2年

	青森県		全国	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対
医師	2,631	212.6	323,700	256.6
歯科医師	699	56.5	104,118	82.5
薬剤師	1,996	161.3	250,585	198.6
保健師	718	58.0	55,595	44.1
助産師	336	27.1	37,940	30.1
看護師	13,211	1,067.1	1,280,911	1015.4
准看護師	4,637	374.6	284,589	225.6

厚生労働省「令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計」
厚生労働省「令和2年衛生行政報告例」

まとめ

【人口等の概況】

- ・ 令和5年に120万人を下回り、今後も人口減少や少子・高齢化が進行することが予測される。
- ・ 主要死因は、悪性新生物、心疾患、老衰、脳血管疾患が上位を占める。
特に高齢化に伴い老衰が年々増加している。
- ・ 平均寿命は年々伸びてはいるが、男女ともに、全国最下位（令和2年（2020年））。
- ・ 健康寿命は年々伸びており、男性42位、女性13位（令和元年（2019年））。

【保健医療体制の概況】

- ・ 医療関係施設数、病床数は、減少。
- ・ 引き続き地域医療構想に基づき病床の機能の分化及び連携の推進が必要。
- ・ 医師数は、増加したものの、人口10万対で全国を下回っている。